

大軍拡反対請願署名

各地でこんな取り組みが [80]

2025 年 9 月 2 日

9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668

〈住所〉〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 3-3-3 太陽ビル 402 市民ネット内

★衆参与党過半数割れの下、今こそ世論と運動強め、憲法をいかせ、選挙公約・要求実現を迫る時

軍拡反対／武器輸出・入許さない／核兵器廃絶を／アジアと世界の平和実現／トランプ関税・イスラエルのガザ制圧作戦・ロシアのウクライナ侵略継続に石破政権はまともにものを言え！／…

日本学術会議解体反対／ジェンダー平等・選択的夫婦別姓制度実現／冤罪再審法改正／…

消費減税実現／大幅賃上げ／中小企業支援／住宅・家賃問題／医療・介護の危機打開／教育予算・学費・入学金問題／コメ・農業問題／地方自治を守れ！／…

★市民のくらしそっちのけで無反省で党内抗争に明け暮れる自民党政治はますますNO！

悪政の根源から目をそらさせ自民党政治を助ける参政党などの極右・人権否定・排外主義糾弾！

★残暑・酷暑のなか8・19行動 ―9条の実践を！

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会・9条改憲NO！全国市民アクションは8月19日、衆議院第二議員会館前を中心に「排外主義NO！戦後80年、不戦の誓いを忘れず、憲法9条を実践しよう！theEND 自民党政治8・19国会議員会館前行動」を開催しました。117回目となる同行動には750人が参加しました。



(写真提供は田中章史さん)

主催者あいさつは9条壊すな！実行委員会・山口菊子さん、行動提起は戦争をさせない1000人委員会・谷雅志さんが行いました。司会は憲法共同センターの高橋信一さん。市民から、八王子平和原爆資料館・杉山幸太郎共同代表、日本マスコミ文化情報労組会議（MIC）・西村誠議長、反貧困ネットワーク・瀬戸大作事務局長が発言しました。

政党の連帯あいさつは、立憲民主党・岸真紀子、日本共産党・白川容子、社会民主党・福島瑞穂の各参院議員。韓国市民からの連帯メッセージが代読されました。

各地の行動から（8月中旬）

北海道

・戦争も差別も許さない

札幌駅前

北海道アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会、北海道の大学・高専関係者有志アピールの会、道合唱団は8月12日、定例の街頭宣伝を繰り広げ、「戦争も差別も許さな

い」と訴えました。

・「赤紙」宣伝

札幌駅前

「さっぽろ平和行動実行委員会」は 8 月 15 日、終戦記念・反戦平和街頭宣伝を繰り広げ、もんぺや防空頭巾など戦時中の服装を身に着けた参加者が旧日本軍の召集令状「赤紙」（複製）を市民に声をかけて手渡しました。

・「赤紙」配り中学生らと対話

琴似駅前

「戦争させない札幌西区民の会」と「琴似九条の会」は 8 月 15 日、「臨時招集礼状（赤紙）」のコピーを道行く人に配布しました。

青 森 市民平和集会

青森市

「未来は変えられる、戦争ではなく平和な暮らし！青森市民平和集会」が 8 月 15 日開かれました。参加者は集会アピール「戦後 80 年。歴史に学び平和な未来を切り開こう」を確認。集会後参加者はデモ行進を行い、「平和憲法を守れ」「戦争する国に向かうな」とアピールしました。

秋 田 若者「私たちが未来へ」

秋田市

土崎空襲の惨禍を後世に伝えようと活動している市民団体土崎港被爆市民会議は 8 月 14 日、「空襲犠牲者追悼平和祈念式典」、「21 世紀子どもたちからの平和メッセージ発表会」を開き、150 人が参加しました。

岩 手 市民アクションがデモ

盛岡市

9 条改憲 NO！全国市民アクション岩手の会は 8 月 19 日、石破政権の大軍拡と大増税に反対する定例のデモ行進を行い、80 人が参加しました。

宮 城

・戦争させぬ決意新たに

仙台市

「ふたたび戦争を繰り返させない集い」が 8 月 15 日に開かれ、集会とデモ行進に取り組みました。デモ行進では「軍事より、子育て・教育に税金を使え」「外交で平和を守ろう」「核兵器を世界からなくそう」と訴えました。

・歴史学んで核廃絶を

仙台市

新日本婦人の会若林支部は 8 月 19 日から 24 日まで、原爆パネル展を開きました。「原爆と人間展」パネル 14 点と、広島の高校生が描いた「原爆の絵」パネル 10 点が展示されました。

福 島

・被爆者の思いを伝える「戦争展」

福島市

「平和のための戦争展」が 8 月 13 日から 16 日まで開かれました。模擬原爆の破片や当時の暮らしを想起させる水筒、被団協制作の「原爆と人間展」のパネル 40 枚などが展示されました。

・「爆音・巨大な火柱見た」

福島市

平和のための戦争展実行委員会は特別企画として戦争体験を聞く会を 8 月 15 日開催しました。体験を語ったのは、4 才の時に長崎市で被爆した福島市の池澤恵美子さんと、よく遊んでくれた近所のお兄さんが黒焦げに変わり果てた姿を目撃したと語りました。

栃 木 安保法制廃止・9 条守れ

宇都宮駅前

「安保法制廃止・憲法 9 条守れ 宇都宮市民の会」は 8 月 19 日定例の行動に取り組みしました。参加者は「だれもころすな ストップ ガザ」「9 条破壊ゆるさない」などのプラカードを持ちアピールしました。

茨 城 父の心壊した戦争

牛久市

「平和のつどい牛久 2025」が 8 月 16 日行われ、「PTSD の日本兵家族が語る平和へ

の想い―戦争が父の心を壊した」と題して、黒井秋夫氏が講演。52 人が参加しました。

千 葉 **尊厳守られてこそ平和 日本軍「慰安婦」追悼** **館山市**

日本軍「慰安婦」の犠牲になったアジアの女性たちを悼み記憶する「鎮魂祭」が 8 月 15 日、「かにた婦人の村」で行われました。入所者で「慰安婦」にされた故・城田すす子さん（仮名）の求めに応じて建立された「噫（ああ）従軍慰安婦」と刻まれた石碑に向かい、約 50 人が追悼しました。

東 京

・終戦の日 4 割知らず **渋谷駅前**

若者は戦争や平和についてどのように考えているか、時事通信社が 15～25 歳の 100 人にアンケート調査を行いました。その結果 8 月 15 日が「終戦の日」だと知っていたのは 61 人にとどまるなど、戦争や平和への関心が薄れている傾向が浮かび上がりました。

・“国連憲章を守れ” **港区**

「ウクライナ民衆連帯募金」の主催で 8 月 15 日、米国大使館近くで「国連憲章を守れ」との抗議行動が行われました。参加者は「ウクライナの未来はウクライナが決める」「トランプは勝手に決めるな」と唱和しました。

・今こそ反戦平和の声を **府中駅前**

「9 条改憲 NO！府中市民アクション」は 8 月 15 日、「戦後 80 年、今こそ反戦平和の声を」と訴えて宣伝し、60 人が参加しました。

神奈川

・核兵器なくしたい **海老名駅前**

海老名市の九条の会は 8 月 15 日夕、初の「キャンドル・ナイト」を行いました。アジア・太平洋戦争の犠牲者を悼み、戦争放棄を定めた憲法の大切さを訴える行事です。

・町が燃える光景忘れられない **桜木町駅前**

「平和を求める屋外トークのつどい」が 8 月 15 日行われ、1945 年 5 月 25 日の横浜大空襲を 5 才で体験した柳下靖子さんは、「朝なのに真っ暗で周りの町が燃えている。その光景は忘れられない。戦争はだめ。憲法を守って平和を守りたい」と訴えました。

・横浜大空襲語る **横浜市**

「九条の会・保土ヶ谷」と「保土ヶ谷革新懇」は 8 月 16 日、「戦争と平和を考える会」を開催し、藤原律子さんが「忘れられない記憶 語り継がなくては…」と題し、横浜大空襲の体験を語りました。

長 野 **歴史の真実みつめよう** **伊那市**

戦後 80 周年平和祈念集会在 8 月 16 日開かれ、「歴史の真実を見つめよう」と、講師に早稲田大学の大日方純夫名誉教授を迎え、日中韓 3 国共通の歴史教材づくりの取り組みを学び交流しました。

新 潟

・戦争・核兵器ない世界へ **新潟市**

憲法を守る新潟県共同センターと新潟平和の波行動実行委員会は 8 月 15 日、「今こそ戦争も核兵器もない世界をつくろう」と宣伝しました。実行委の赤井純治代表は、「核戦争が起きる危機を感じている」「戦争させない外交努力と核廃絶こそ大切」だと訴えました。

・平和の願いをキャンドルに **新発田市**

戦後 80 年平和祈念事業「灯りと音楽のゆうべ」が 8 月 17 日開かれ、出店などが並び、夜市や灯籠流しと同時開催された寺町通りには、平和の誓いが書かれたピースキャンドルが並べられました。

石 川 **平和の鐘つき** **金沢市**

「寺町台九条の会」は 8 月 15 日、8 か寺で平和の鐘つきをおこないました。会発足以

来 20 回目を迎えました。金沢市にも戦時中、戦争協力のため寺の鐘などが供出させられた歴史があります。

静岡県 記憶共有し次世代に 富士市

核兵器廃絶平和市民の会が主催し、「平和のための富士戦争展」が 8 月 12 日から 17 日まで開かれました 1985 年の核兵器廃絶平和都市宣言を契機に戦争展を始め、広範な市民のとりくみで、今年 37 回を迎えました。

愛知県 ふたたび戦争させない 名古屋市

「憲法をくらしと政治にいかす 改憲 NO! あいち総がかり行動」は 8 月 19 日集会とデモを実施しました。150 人の参加者は「ふたたび戦争させない」とアピールしました。

三重県 花火打ち上げ平和を考える 伊勢市

戦没者「慰霊」と世界平和を祈願する花火が、8 月 15 日正午打ち上げられました。今年で 4 回目です。集会では実行委員会を代表して橋本理市さんが「憲法は戦争で命をなくした人の遺言です。この遺言を受け止め、憲法を政治に生かす一人ひとりになってほしい」と話しました。

大阪府

・戦争の無念訴え続ける 八尾市

「戦後・被爆 80 年 守ろう平和を～市民の手で」と呼びかける「ピースフェスタ八尾 2025」が 8 月 10 日開かれ、400 人が参加しました。原水禁世界大会参加の青年の感想や、父親のシベリア抑留と祖父の長崎での被爆についての証言などが語られました。今年で 41 回目です。

・憲法守り平和希求 京橋駅前

1945 年 8 月 14 日、米軍機の攻撃を受け 500～600 人が犠牲になったとされる空襲被災者を追悼する「慰霊祭」が 8 月 14 日、京橋駅南口改札前の「慰霊碑」前で行われ、遺族や関係者 200 人が参列しました。

・建物疎開と戦争学 堺市

「かがやけ憲法 戦後 80 年 みんなで平和のバトンをうけつごう」と 8 月 16、17 日、「堺 平和のための戦争展」が開かれました。竹田芳則奈良大学教授が「堺の歴史的町並みとくらし 命を奪った建物疎開と戦争」をテーマに、当時の地図や写真を交えて講演しました。

和歌山県 歴史に向き合い過ち認めよ 海南市

日中友好協会海南支部は 8 月 15 日、「日中不再戦のつどい」を「日中両国平和の塔」前で開き、平和を守ろうと訴えました。海南市長は、超党派の市民運動で 1971 年建立された成り立ちを紹介し「記念碑に込められた思いを受け止めよう」と発言しました。

山口県 出征兵士 1800 枚の写真展示 宇部市

新日本婦人の会宇部支部と実行委員会は 8 月 15 日から 2 日間、「平和と戦争を考える展」を開き、「弾除（よ）け神社」と呼ばれた三坂神社に奉納された出征兵士の写真約 1800 枚を展示しました。

徳島県 平和をアピール 徳島駅前

九条の会徳島は 8 月 15 日、「8・15 平和のための共同アピール」を呼びかけスタンディングを行いました。「台湾有事」を口実にしたミサイル配備などの軍拡を告発し、「国民の力で戦争への道を止めよう」と呼びかけました。

香川県

・平和を語り継ぐ意味 みなさんと考えたい 高松市

第 44 回 8・15 戦争体験を語りつぐ集いが 8 月 15 日開かれ、約 130 人が参加しました。元高校教師で戦争体験の語り部をしている浄土卓也氏と、脚本・演出家の大西恵氏が講演しました。

・敗戦の日の街頭宣伝

県内 9 カ所

平和憲法を生かす香川県民の会は 8 月 15 日、県内 9 カ所で宣伝をしました。高松市の繁華街での昼の宣伝には約 60 人が参加し、リレートークで訴えました。

高 知

・戦争体験聞くつどい

高知市

「8・15 戦争を語りつぐつどい」が開かれました。朝鮮半島で生まれ育ち、小学 6 年の時に敗戦を迎えた元高校教員の弘瀬和子さんが「戦争と食糧難～命ほど尊いものはない 命の重みに差別はない」と題して戦争体験を語りました。

・核廃絶の世論高める

高知市

高知憲法アクションは 8 月 19 日、19 日行動の集会を開き、安保法制の廃止や安保 3 文書にもとづく大軍拡の中止などを求めました。

福 岡

オスプレイ訓練に抗議

行橋市

京築地区の住民有志らが「19 日行動」として 8 月 19 日、集会と街頭宣伝を行いました。同地区では航空自衛隊築城（ついき）地区の米軍基地化反対と合わせ、2015 年 8 月から欠かさず取り組んできました。

長 崎

高校生「平和な世界実現へ」

長崎市

第 86 回ナガサキ不戦の集いが 8 月 15 日、人類不戦の碑前で開かれ、被爆者や高校生など約 40 人が参加しました。長崎被災協の田中重光会長は、戦争、原爆問題が風化してしまっていると怒りをあらわにしました。

熊 本

商店街を行進

熊本市

「憲法改悪を許さない！くまもとネットワーク」の呼びかけで、「敗戦の日行動集会」が 8 月 15 日開かれ、約 200 人が参加しました。「戦後 80 年、武力ではなく対話でつくるう平和な未来を」と訴える横断幕を掲げアーケード街を行進しました。

大 分

沖縄戦描いた映画上映

大分市

大分県平和委員会は 8 月 15 日、「平和と映画の集い」を開きました。終戦直前の沖縄戦の実相を描いた「ドキュメンタリー沖縄戦～知られざる悲しみの記憶」を鑑賞して、戦後・被爆 80 年にあたっての不戦の誓いを新たにしました。